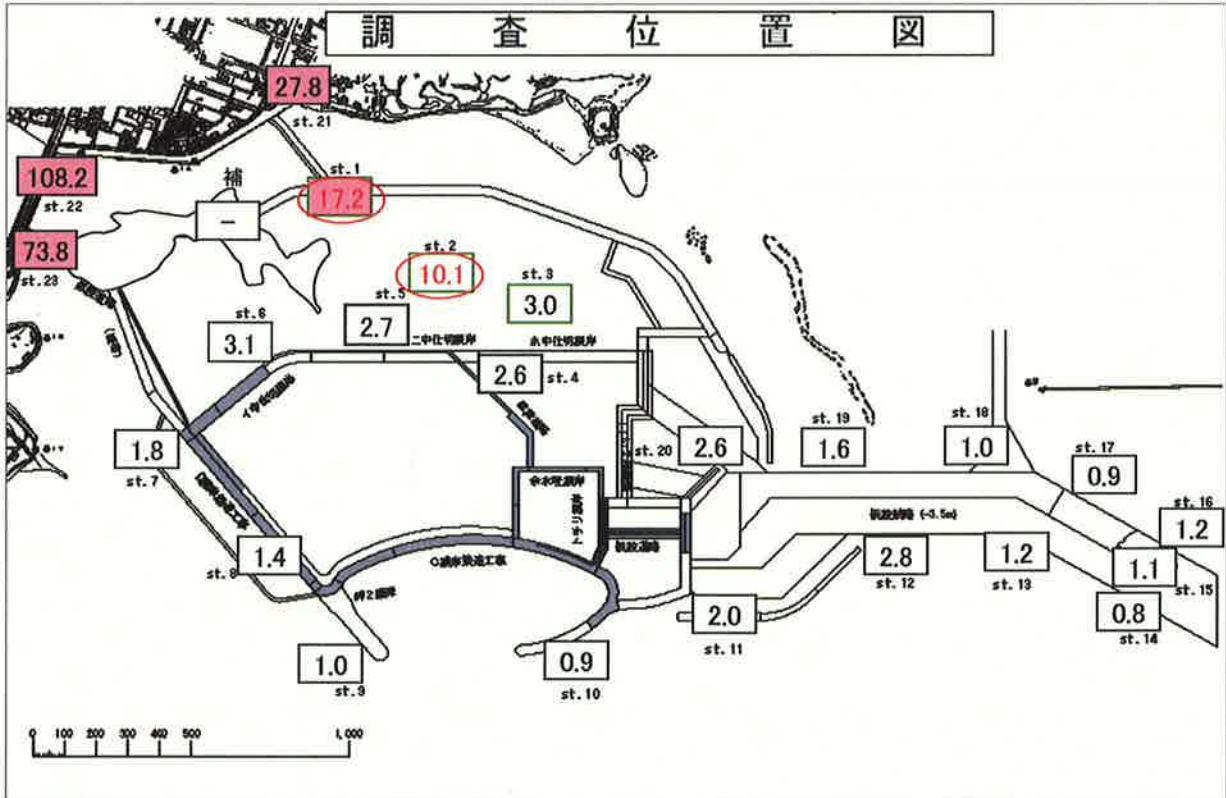


数値基準超過時における濁り(SS)の分布状況

平成 20年 11月 3日 (月) 15:00

気象状況	天気	風向	風力	潮汐	備考
	雨～曇	WNW ~ N	1 ~ 3	干潮	午後から激しい豪雨



st.10～st.20は浚渫作業開始日より測定予定

濁り(SS)監視基準

□ クビレミドロ監視地点 st.1～3 7mg/L

○ 数値基準を超過した濁り(SS)が確認された地点

□ 工事の濁り監視地点 st.4～20 11mg/L

■ 濁り(SS)が11mg/Lを超えた地点

(st.21、22、23は監視地点ではないため、基準値は設定されていない。)

工事の状況	イ・二中仕切工事	石材投入・均し
	D護岸工事	片付け
	C護岸工事	石材投入・均し
	仮設道路工事	裏埋材均し
	浚渫工事	浚渫作業

数値基準を超過した調査区域の状況

St.1及びSt.2付近において強い濁りが見られた。

評価

工事箇所周辺における濁り(SS)は、基準超過が確認された地点よりも低い値であった。午後から強い豪雨(40.5mm/12時間)があり、陸域から高い濁りが確認されていることから、この濁りが拡散し基準値を超過したものと考えられる。なお、深掘部の補足地点は濁度が高く、刺し網が設置されており測定を行なわなかった。